



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 株式会社 タチエス  
 コード番号 7239 URL <http://www.tachi-s.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中山 太郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長執行役員 (氏名) 野上 義之  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日 配当支払開始予定日 平成30年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 042-546-8117

平成30年12月4日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	148,930	6.8	2,758	22.9	3,062	38.3	460	80.7
30年3月期第2四半期	139,439	5.5	2,244	13.0	4,960	14.9	254	87.2

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 1,678百万円 (15.3%) 30年3月期第2四半期 1,983百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	12.99	
30年3月期第2四半期	7.19	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	184,054	100,450	51.2
30年3月期	183,911	100,573	51.1

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 94,304百万円 30年3月期 94,009百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		11.00	21.00
31年3月期		12.00			
31年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期 第2四半期配当金の内訳: 普通配当9円00銭 記念配当1円00銭

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	298,000	0.9	6,800	21.5	7,100	40.5	2,700	67.0	76.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	36,442,846 株	30年3月期	36,442,846 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	1,005,068 株	30年3月期	1,004,973 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	35,437,812 株	30年3月期2Q	35,438,132 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策等により企業収益や雇用環境の改善傾向が続き、緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、米国政権の政策動向や、東アジアの地政学的リスクなど、政治・経済の不確実性はより高まっております。

当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内市場では軽自動車は堅調に推移したものの、乗用車の減少が見られ横ばいで推移しました。海外におきましては、中国市場では景況感の悪化や米国との貿易摩擦の懸念などから買い控えが進んでおります。米国市場においてはセダン車種や小型車の販売減速から日系メーカーの販売が減少しているものの、市場全体では大型車人気に支えられ、堅調に推移しております。東南アジア市場、ブラジル市場では引き続き販売台数に回復傾向が見られました。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、国内外での販売が堅調に推移したことにより、売上高は1,489億3千万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益は27億5千8百万円（前年同四半期比22.9%増）となりましたが、中南米における新興国通貨安に伴う為替差損の発生により、経常利益は30億6千2百万円（前年同四半期比38.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億6千万円（前年同四半期比80.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①日 本

売上高は646億6千8百万円（前年同四半期比9.9%増）、販売製品構成変化の影響等により営業利益は3千9百万円（前年同四半期比94.9%減）となりました。

## ②北 米

売上高は252億3千万円（前年同四半期比2.8%減）、販売製品構成変化の影響等により営業損失は5億5百万円（前年同四半期は営業利益3億7千2百万円）となりました。

## ③中 南 米

売上高は290億7千3百万円（前年同四半期比2.7%増）、営業損失は2億6千4百万円（前年同四半期は営業損失12億5千7百万円）となりました。

## ④欧 州

売上高は15億9千1百万円（前年同四半期比143.1%増）、営業利益は5千8百万円（前年同四半期は営業損失8億7千2百万円）となりました。

## ⑤中 国

既存受注車種の販売が堅調に推移したことにより売上高は263億9千万円（前年同四半期比10.1%増）、営業利益は33億8千1百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。

## ⑥東南アジア

売上高は19億7千5百万円（前年同四半期比14.7%増）、営業利益は2億1千3百万円（前年同四半期比161.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,840億5千4百万円と前連結会計年度末に比べ1億4千3百万円増加しております。これは主に、未収入金等の減少により流動資産その他が10億5千5百万円減少したものの、原材料及び貯蔵品が16億9千4百万円増加したことによるものであります。

負債合計は、836億4百万円と前連結会計年度末に比べ2億6千6百万円増加しております。これは主に、未払法人税等が24億3千1百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が20億1千7百万円増加したことによるものであります。

純資産合計は、1,004億5千万円と前連結会計年度末に比べ1億2千3百万円減少しております。これは主に、為替換算調整勘定が8億4千2百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が5億6千9百万円、非支配株主持分が4億1千8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年9月27日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,713	47,023
受取手形及び売掛金	47,672	47,922
有価証券	170	184
商品及び製品	2,082	2,594
仕掛品	1,038	894
原材料及び貯蔵品	10,250	11,944
その他	5,330	4,274
貸倒引当金	△43	△14
流動資産合計	114,213	114,823
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,497	13,190
機械装置及び運搬具(純額)	13,970	13,504
その他(純額)	11,383	11,780
有形固定資産合計	38,852	38,475
無形固定資産		
のれん	28	14
その他	2,077	1,970
無形固定資産合計	2,106	1,985
投資その他の資産		
投資有価証券	18,939	18,492
その他	9,928	10,434
貸倒引当金	△129	△157
投資その他の資産合計	28,738	28,769
固定資産合計	69,697	69,230
資産合計	183,911	184,054

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,300	50,318
短期借入金	890	3,732
未払法人税等	3,799	1,368
役員賞与引当金	75	-
その他	16,687	17,291
流動負債合計	69,753	72,710
固定負債		
長期借入金	6,500	3,636
役員退職慰労引当金	12	12
株式給付引当金	-	12
退職給付に係る負債	1,126	1,199
その他	5,945	6,032
固定負債合計	13,584	10,893
負債合計	83,337	83,604
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,040	9,040
資本剰余金	9,201	9,290
利益剰余金	67,706	67,777
自己株式	△1,442	△1,531
株主資本合計	84,505	84,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,898	4,329
為替換算調整勘定	4,333	5,175
退職給付に係る調整累計額	271	222
その他の包括利益累計額合計	9,503	9,727
非支配株主持分	6,563	6,145
純資産合計	100,573	100,450
負債純資産合計	183,911	184,054

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	139,439	148,930
売上原価	128,388	134,466
売上総利益	11,051	14,463
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	2,274	3,355
発送運賃	889	1,390
その他	5,642	6,958
販売費及び一般管理費合計	8,806	11,705
営業利益	2,244	2,758
営業外収益		
受取利息	171	249
受取配当金	140	189
持分法による投資利益	1,590	931
為替差益	698	-
雑収入	132	236
営業外収益合計	2,732	1,606
営業外費用		
支払利息	6	56
為替差損	-	1,138
雑支出	9	108
営業外費用合計	16	1,303
経常利益	4,960	3,062
特別利益		
固定資産売却益	9	3
子会社清算益	-	0
特別利益合計	9	4
特別損失		
固定資産処分損	26	25
減損損失	297	-
特別損失合計	324	25
税金等調整前四半期純利益	4,645	3,041
法人税、住民税及び事業税	2,405	1,782
法人税等調整額	997	△119
法人税等合計	3,402	1,663
四半期純利益	1,243	1,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	988	917
親会社株主に帰属する四半期純利益	254	460

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	1,243	1,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	808	△569
為替換算調整勘定	△360	702
退職給付に係る調整額	27	△49
持分法適用会社に対する持分相当額	263	216
その他の包括利益合計	740	300
四半期包括利益	1,983	1,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,033	684
非支配株主に係る四半期包括利益	949	994



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,645	3,041
減価償却費	2,459	2,949
のれん償却額	14	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△11
受取利息及び受取配当金	△311	△439
支払利息	6	56
持分法による投資損益(△は益)	△1,590	△931
固定資産処分損益(△は益)	16	21
減損損失	297	-
子会社清算損益(△は益)	-	△0
売上債権の増減額(△は増加)	△2,211	△318
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,411	△1,930
仕入債務の増減額(△は減少)	1,724	1,917
その他	3,612	1,364
小計	7,254	5,735
利息及び配当金の受取額	1,406	1,694
利息の支払額	△2	△28
法人税等の支払額	△2,487	△3,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,170	3,992
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△304
有価証券の純増減額(△は増加)	△1	△2
有形固定資産の取得による支出	△2,357	△2,477
有形固定資産の売却による収入	26	10
投資有価証券の取得による支出	△21	△23
子会社出資金の取得による支出	-	△48
子会社の清算による収入	-	33
その他	△469	△749
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,823	△3,561
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△354	△159
長期借入れによる収入	-	116
長期借入金の返済による支出	-	△5
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	△673	△1,412
配当金の支払額	△357	△389
その他	△175	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,561	△1,897
現金及び現金同等物に係る換算差額	△163	520
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,622	△945
現金及び現金同等物の期首残高	39,687	46,284
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,310	45,338

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	58,824	25,946	28,317	654	23,974	1,722	139,439	—	139,439
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,828	129	2,072	35	4,154	860	9,080	△9,080	—
計	60,652	26,075	30,389	690	28,129	2,582	148,520	△9,080	139,439
セグメント利益 又は損失(△)	762	372	△1,257	△872	3,224	81	2,311	△66	2,244

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	日 本	北 米	中 南 米	欧 州	中 国	東 南 ア ジ ア	計		
売上高									
外部顧客 への売上高	64,668	25,230	29,073	1,591	26,390	1,975	148,930	—	148,930
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,650	1,349	2,522	172	6,829	860	15,383	△15,383	—
計	68,318	26,579	31,595	1,763	33,220	2,835	164,313	△15,383	148,930
セグメント利益 又は損失(△)	39	△505	△264	58	3,381	213	2,922	△163	2,758

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。